



松尾 義幸

新たな採石業認可更新の動きは

市長 松本山採石場  
3年後の終掘の申し入れ

**松尾** ①令和3年3月2日が現在の採石業の認可が切れる日。新たな認可更新の動きと市の対応は。②採石場の終息後の崩落

の場合、責任はどこにあるか。③平成18年度から現在まで、年度毎の掘削量、搬出量、盛土量は。

④土地の賃貸借で、終息に向けて

令和3年4月1日付の契約書の条文は検討されているか。

**市長** ①現在の事業区域のままです許認可申請を行い、令和3年3月から3カ年間で終掘する計画の申し入れがあった。

**建設部長** ②崩落の責任

について、小城市の土地は、小城市が責任をもち対応する必要がある。企業所有の土地は、私有地であり、土地の所有者が責任をもつべきと考える。

③平成18年度から令和元年度までの掘削量は、約102万㎡、搬出量は、約153万㎡。盛土量は、現況で4万5千㎡。

**総務部長** ④令和3年度の契約書には、防災対策や安全対策などの字句を入れた方がいいという提案だと思う。植樹などの安全対策を講じることなどの内容を記載する方向で協議する。



上瀧 政登

水田農業の活性化。暗渠排水事業

市長 今後の方向性を定めたい

**上瀧** 水田農業の活性化のためには暗渠排水事業は必要である。令和2年度までに40%程度完了したが残りはどうするのか。

イレ、野球場のバックネット裏の整備、総合公園のロッカー等このままではみすぼらしい。安心して使えるように整備してもらいたい。

**市長・教育長** 公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら、維持管理に努め研究していきたい。



▲松本山遠望（三日月町吉原より）

**上瀧** 牛津運動公園のト

室外体育施設（グラウンド）の整備

**市長** 課題として個人単位ではなく集落営農組織や認定農業者等の担い手への農地の集積・集約化が事業の要件となってくる。具体的な集積計画については今後地域での話し合いが必要となっていくと思う。その動向を見極めながら今後の方向性を定めていきたい。



▲牛津運動公園の男女共用トイレ



深川 高志

次期選挙に向けた  
意思表明は

市長

再度全力を尽くして  
頑張っていきたい

**深川** 今後、小城市のか  
じ取りを考えたとき、残  
された問題が大きな課題  
になってくると思う。市  
長は公約でできなかった  
こともたくさんあると  
言っている。残された課  
題等についてのこと、次  
期選挙に向けた意思表  
明、どうされるのか。

**市長** 誰もが安心して暮  
らせるまちづくりをモツ  
トとして、これまで一  
歩一歩進んできた。着実  
な一歩が大切であると考  
えている。福祉、環境、  
教育、そして、産業、経済、  
そういった基本となる政  
策をより充実することも  
大切だ。大変厳しくなっ  
ている財政問題も忘れて

はならない課  
題である。小  
城市のこれま  
での計画や事  
業は、市民の  
皆さん方、そ  
して、議会、  
私や職員たち  
も含めて、長  
年の思いや要  
望等が積み上  
げられて、こ  
こまで来れた  
感がある。そ  
の実現のため  
に、次期選挙  
においても、  
私自身、市民

の皆さんたちから必要と  
され、負託をいただける  
のであれば、再度小城市  
の誰もが安心して暮らせ



▲令和3年3月市長選挙が実施される小城市

るまちづくりのために全  
力を尽くして頑張ってい  
きたいと思っている。



永瀨 和正

浸水家屋の9割は牛津町  
その対策

市長

激甚災害対策事業による  
治水効果を注視する

市内の浸水家屋は  
牛津町に集中

**永瀨** ①令和元年の8月  
豪雨は市内の641戸の  
家屋に浸水等の被害を与  
えた。  
市内の被災家屋のうち

約9割は牛津町で発生。  
市長はこの現状をどう捉  
えるか。安心して暮らせ  
るまちづくりと言えるの  
か。



▲5時間越水し、甚大な被害を与えた牛津江川

②牛津江川は毎秒140  
m<sup>3</sup>流れる計画。その基礎  
となる3時間雨量は1  
52mm。8月28  
日の3時間雨量  
は196mm。整  
備計画雨量より  
44mm多かった。  
このため、円長  
寺井樋橋から下  
流は5時間越  
水。県計画の見  
直しと河川改修  
をすべき。

③牛津江排水ポ  
ンプは毎秒10m<sup>3</sup>  
増設を国に要望

すべきでは。  
**市長** ①②県は河川の維  
持管理に取り組むとのこ  
と。ハード対策について  
要望していく。  
③必要があれば要望して  
いく。

砥川の宮川水路と羽佐間  
水道の合流部の解消を

**永瀨** 大雨時、砥川保育  
園裏は浸水被害が常態  
化。宮川水路の排水を満  
神排水機場まで直接流れ  
るようにすれば浸水被害  
を防げる。

**市長** 検討課題はある  
が、浸水の軽減に取り組  
んでいきたい。

りたい方は、会議録が各町図書館にありますのでご覧ください。  
 議録の設置及びホームページ掲載は2月末の予定です。



諸泉 定次

## 虫歯は学校の責任なのか

### 教育長

家庭教育並びに  
 学校教育も責任を負うと思う

**諸泉** 学校で行っている虫歯予防のフッ化物洗口で、厚生省が7月にフッ化物ナトリウムを劇薬指定とし、取り扱いが厳格になり県下でも12市町が休止している。

市教育委員会の保護者への通知は、「法律改正で10月よりフッ化物洗口ができなくなりましてので一旦中止します」とだけで、劇薬指定の事実を伝えていない。教育長は子ども健康が第一なのか付度した文章が大事なのか。

**教育長** 劇薬がつくと保護者並びに子どもたちは大変なものとの意識になる。県の通知は、現在の医薬品を変え、やり方も



▲フッ化物洗口に使用される洗口液

医師会、薬剤師会と協議を含めた検討を要請。

法の改正でしっかりと説明をしながらこの事業を進めたい。

**諸泉** 市内の校長会を含む養護教諭研究会からも学校の管理職や保護者にも納得いく説明と、学校業務でなく中止の要望が出ている。

**教育長** 充分認識しておりしっかりと方向性を決め、先生方も含め理解を得る説明を行っていきたい。

### その他の質問

- 奨学金のあり方
- ひとり親家庭への支援策
- 松本山採石場の終掘に向けた市の対応



松並 陽一

## 学校給食センター改築の進捗は

### 教育長

令和5年9月稼働を目標に取り組んでいる

**松並** 建設予定地と事業方式は。

**教育部長** 三日月町仁保地区で、設計・施工・運営一括方式で発注を行うDBO方式を採用する。

**松並** 民間が資金調達まで行うBTO等の方式で

採用しなかった理由は。

**教育部長** 小城市の場合は合併特例債を活用する方が、民間が借入れを行うよりも金利面の削減効果が高いことから、DBO方式を採用する。

**松並** 事業費と財源は。

**教育部長** 施設整備までにかかる費用は約27億円で、財源は交付金が約2億円、学校教育施設整備事業債と合併特例債が約22億円、一般財源が約3億円である。15年間の維持管理運営費は約37億円を見込んでいる。

**松並** 事業推進のために

### その他の質問

- テレワーク推進事業

※1 DBO方式：公共が資金調達を負担し、設計・建設、運営を民間に委託する方式。  
 ※2 BTO方式：建設・資金調達を民間が担って、完成後は所有権を公共に移転し、その後は一定期間、運営を同一の民間に委ねる方式。  
 ※3 アドバイザリー契約：外部の企業や個人事業主に対して、何か問題があったときに相談したり、アドバイスを求めるために結ぶ契約。



▲小城市の学校給食



赤松 貴子

図書館の開館時間の短縮は

教育長

令和3年4月から小城館のみ18時までに戻す



▲来年度から開館時間を短縮する予定の小城館

サービスに合わせる形で、平成18年4月から金曜日のみ三日月館、小城館で閉館時間を19時までに変更。ただ最近の小城館では周囲の環境の変化もあり、利用につながっていないことから、令和3年4月から

より力を入れていけないか。  
**教育長** 開館時間の変更を改めて協議することはない。居場所のことも含めて考えなければいけないと思っている。

**赤松** 今後未来の図書館を考えていく上で、Wi-Fiの設置の計画はあるか。

**赤松** 執行部より議会に対し、小城市民図書館の開館時間を短縮したいとの申し入れがあったが、どんな経緯で、いつから変更になるのか。

**赤松** 今後改めて開館時間の協議をしていく場を作れないか。また単に本を読む、借りるだけの場所ではなく、居場所の一つと考えて、社会教育に

**赤松** 今後改めて開館時間の協議をしていく場を作れないか。また単に本を読む、借りるだけの場所ではなく、居場所の一つと考えて、社会教育に

**赤松** 執行部より議会に対し、小城市民図書館の開館時間を短縮したいとの申し入れがあったが、どんな経緯で、いつから変更になるのか。

**赤松** 今後改めて開館時間の協議をしていく場を作れないか。また単に本を読む、借りるだけの場所ではなく、居場所の一つと考えて、社会教育に

その他の質問

○学校図書に対する考え方



西 正博

アイルに家族風呂等の要望

市長

今はサウナの再開とバブルの改修を急ぎたい



▲個室設置の要望が多い再開した「アイル」

スを再開したい。もし応募する業者が不在のままであるなら、管理者の直営でも運営したいとのこと。条例上や取り組めない理由等はないのか。また、今回の改修事業に、熱交換器や過機、空調などを改善し、光熱費の節約につながる工夫をされていることが分かった。更に、身体的に悩みを持っている方などから、家族風呂・個室の設置の要望がある。スピー断にも可能との判断だ

**福祉部長** 現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止で入場制限をかけているが利用客数は順調に伸びている。指定管理者の食堂運営は条例上の制限はない。今後協議をす。アイルは大規模な改修工事や空調改修の時期を迎えている状況だ。

**市長** 今、サウナやバブル関連も使えない状況なので、まずは優先して取り組みたい。

**西** 令和2年10月に「アイル」が再開した。関係者の方と現状の問題点や今後の課題等について現地視察しながら話をした。館内の食事スベー

断にも可能との判断だ



江島佐知子

## 3障がい同等の 医療サービスを

市長

安心して生活できるように  
適切な支援をする

**江島** 重度心身障害者医療費助成制度について  
①対象者が身体・知的障がい者に限定されていて精神障がい者が外れている。3障がい同等の障害者支援法の理念に反していないか。

②事業主体は市町だが、県と共に取り組んでいく。県の動きはどうか。  
③市としての今後の考え方はどうか。

**市長** ①現在精神障がい者は対象となっていない。支援団体からの強い要望が出てくる。おかしな状況だと思いが県全体で足並みを揃えての実施を考えている。  
②令和3年度以降医療費助成の精神障がい者1級への拡大を検討していると思いが県から通知があった。



▲精神障がいの方も利用する佐賀みょうが塾

③財源や等級の取り扱いの問題等議論を深めながら厳しい生活の支援を考えていきたい。

## 中小企業振興基本 条例制定に向けて

**江島** ①中小企業振興基本条例制定の進捗状況は。本条例制定の進捗状況は。  
②関係機関、市民の意見をどう集約させるか。

**市長** ①素案を作成し関係機関に書面で意見を求めた。  
②書面だけでなく、様々な意見を反映させる方向で検討する。コロナ禍で努力している事業所と共に元気な地域づくりができるよう支援していきたい。

③財源や等級の取り扱いの問題等議論を深めながら厳しい生活の支援を考えていきたい。



富永 正樹

## 山辺の道の 今後の扱いは如何に

市長

利用していただくよう  
声をかけたい

**富永** 運動公園計画跡地内の一部に係る山辺の道は、税金を投じて道筋をつけてある観光資源の一つではないか。将来の展望がなかなか見えないが

今後の扱いについてどのように考えているのか。

**市長** 平成16年頃に総合運動公園跡地の活用として、中世の千葉氏の拠点であった千葉城址と近世の鍋島氏の菩提寺である祥光山星巖寺とを結ぶ歴史の道として歴史の豊かさを足で肌で感じていただくという目的で整備をした。自然を感じながらの歴史の道という形で非常に意味合いのある道とされている。現下のコ

ロナ禍にあつて、個人・小グループでの屋外でのイベント、観光などが好まれるようになってきている状況で、植樹などへの訪問者が増えてきた。ルート上にある寺社などへの訪問者が増えてきている状況で、植樹などへの訪問者が増えてきた。ルート上にある寺社などへの訪問者が増えてきている状況で、植樹などへの訪問者が増えてきた。

も利用してもらおうよう声をかけていきたい。

## その他の質問

○市長の4期目の自己評価と5期目へ向けての志は

○市有地の活用について  
○市立図書館の統廃合について



▲観光の新拠点として期待されている山辺の道

○市長の4期目の自己評価と5期目へ向けての志は



前田 博己

## 病院統合の現状と 今後について

市長

今年度中に基本計画を小城・  
多久両市で決定

**前田** 小城市市民病院と多  
久市立病院で現在勤務さ  
れている方々の報酬につ  
いてどのように決定して  
いくのか。県内で小城市  
に先立って平成24年に公  
的病院の統合を実現した  
伊万里・有田共立病院開  
業。プロセスの中でもこの  
部分がネックになった、  
との話を聞いているので  
答弁を。

うなど手法は様々考えら  
れる。今回の統合では給  
与についての協議はまだ  
できていない。

### その他の質問

担当者で協議をするよう  
にしている。

**前田** 病院建設に伴う公  
共交通の確保について、  
私は計画当初から車で病  
院まで行けない方の移動  
手段をどう確保するのか  
について答弁をも  
とめてきた。現在  
はどのような計画  
になっているのか。

○マイナンバーカードの  
普及促進、電子決済の  
導入、移住定住促進な  
ど17問

**病院事務局長** 統合後の給  
与について、まだ比較も  
していないが、病院間の  
差があるものと思ってい  
る。

**病院事務局長** 本当  
に重要なことだ  
と思っている。市  
域をまたいだ交通  
体系ができないか  
検討する必要がある。  
今後、両市の

統合に伴う調整として  
高い方に合わせる、低い  
方に合わせる、平均をと  
る、または全国平均を使

用など手法は様々考えら  
れる。今回の統合では給  
与についての協議はまだ  
できていない。



▲統合計画が進む市民病院



香月チエミ

## コロナの影響で 収入激減がある

市長

市民生活の状況を判断し  
対応策を取っていく

**香月** 新型コロナウイルス  
又感染者が全国的にも急  
増し、第3波の様相を呈  
している中で市民生活を  
守っていくことについて

69件（11月10日現  
在）。市受付の住居  
確保給付金が12件。  
②民間の子ども宅  
食事業がスタート  
しており情報共有  
していきたい。学習  
支援の無料の塾は、  
小城市母子寡婦福  
祉連合会が牛津町、  
小城町で実施して  
いる。担当課の窓口  
にチラシ等を配置  
している。

①生活福祉資金及び住居  
確保給付金の状況は。  
②ひとり親世帯支援に関  
連して、子ども宅食や無  
料の学習支援塾の支援を。  
③高齢者の外出抑制によ  
る健康への影響は。  
④令和2年11月1日から  
の発熱患者等の受診体制  
の変更について、市民へ  
の周知は十分か。発熱し  
ても安心して受診でき  
るか。

③高齢者が集う事業の中  
止・自粛の中、利用者へ  
の連絡、家庭訪問等で健  
康確認し注意喚起をした。  
④発熱したらまずかかり  
つけ医に、ということ  
で市報、県では広報、新聞  
等で一般的には理解して



▲小城市母子連の無料学習塾「さくら塾」

いただいていると思う。  
県に登録されている診  
療検査医療機関は288。

### その他の質問

**福祉部長** ①社協を窓口  
とする緊急小口資金貸付  
130件、総合支援資金

○移住定住対策事業のこ  
れまでの事業の成果と、  
今後の展開について

今後の展開について



岸川 英樹

## 定住人口確保と 施策の取り組みは

**市長** 移住定住の奨励金の交付で  
成果が出ている

**岸川** 定住人口の確保と地域の活性化を図る施策について、実績と課題は。

**市長** 小城市を知っていたら、情報発信とPRの充実、移住促進転入奨励金と定住促進住宅取得奨励金の交付を実施し、安心して暮らせる政策効果が出ていると考える。

課題は国の奨励金の終了による財源不足で実際どうするか課題がある。

**岸川** 国の予算がついていないが小城市は転入実績があるので、何らかの財源を使い事業を伸ばしたり、推進すべきでは。

**建設部長** 奨励金について



▲移住・定住相談会の様子

ては再開しない。ただ移住・定住対策を進めていく上で希望者を受け入れる体制づくりを充実して、議論、研究をしていく必要はあると思う。

**岸川** 空き家が市内に443戸と聞いているが、今後の有効活用はどう考

える。

**定住推進課長** 空き家の用途として居住だけでなく企業オフィスや宿泊場所、福祉施設の利用等、人口確保と企業誘致で、地域活性化に寄与できるものと考えている。



光岡 実

## 小城市の林業施策を問う

**市長** 保育、間伐の推進や  
多様性に富む森林の整備

の充実と調整が重要。具体的には、保育、間伐の積極的な推進や多様な推進に富む森林資源の整備、保全を図ることが重要。

**光岡** 今後の

私有林整備の重要な事業となる、森林環境譲与税の具体的な活用は。

**水泳授業の民間委託について**

た。令和3年度は、協定締結、測量、保育、間伐などの整備を予定。

**光岡** 市内の小学校の水泳授業について、現在、民間委託の計画が進められているようだがその理由と、どの小学校か。

**教育部長** 岩松小、三里小の2校のプールは、築後50年以上も経過しており、老朽化が著しく多額の修繕費が必要。令和3年度から水泳授業は民間委託の実施に向け協議をしている。

**市長** 森林の有する多面的機能を総合的、高度に発揮させるため、各機能

**光岡** 市の林業施策は。



▲機材による森林整備の様子

**産業部長** 令和2年度は県の林政アドバイザーや森林組合に相談し、江里山地区周辺に対象区域を設定し、意向調査を行っ





中尾 勝吉

## 小城市の防災に対する 取り組みは

市長

市民の生命、財産を災害から  
守る重要な政策

**中尾** 毎年起こる災害に  
対し、小城市の防災への  
取り組みは。

**市長** 小城市の地域並び  
に市民の生命、身体及び  
財産を災害から保護する  
という行政では最も重要  
な政策と認識している。  
今後も、国や県及び関係  
機関と連携しながら防災  
対策を推進する。

**中尾** 災害時の避難訓  
練、避難誘導など避難す  
る人達への手助けができ  
るような研修や訓練は、  
行っているか。

**総務部長** 防災訓練や避  
難訓練は、行政区や自主  
防災組織で実施している

所はある。市からの出前  
講座、防災訓練等に、今  
年度は、多数、参加者が  
あった。このように管轄  
する地域内の行政区等が  
避難訓練や避難  
誘導訓練を行う  
場合、消防団の  
協力を得ている。

**中尾** 災害が発  
生し、避難所に  
外国人の方々が  
避難された場合  
の対応は。

**防災対策課長**  
外国人実習生を  
受け入れている  
企業等は、外国  
人に対する避難  
情報の伝え方に



▲各地区に設置された避難所

ついて研修等を行ってい  
る。今後も、随時、外国  
人研修生のいる企業と  
は、協議・研修を重ねる。



中島 正樹

## 子育て支援の充実を

市長

ニーズにあった支援を  
充実していく

**中島** 市における子育て  
支援の現状と今後の取り  
組みは。

**福祉部長** 「おぎしこそ  
だてガイドブック」を作  
成し、出生届や転入届で  
窓口に来られた方々へ配  
布し周知に努めている。

今後は、更に支援事業  
の周知と市民ニーズに  
沿った支援の充実に努力  
する。

### 英語教育について

**中島** 令和2年度から小

**教育長** 英語を教科化し  
年間70時間学習すること  
になり、学習指導要領の  
円滑な実施と働き方改革  
の実現を目指す。英語の  
専科指導教員とALTを  
中心とした授業を展開し  
ていくことで英語教育の  
充実と教職員の業務改善  
も進んで負担軽減も図ら  
れている。

### その他の質問

○行政改革について



▶おぎしこそだてガイドブック